

令和3年度			
講習の区分	<選択必修領域講習>受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域		講習時間数 6 時間
講習の名称	【選択必修】教育政策の動向についての理解		講習形態 講義 (WEB配信)
開設者	長崎大学		定員 50 名
開設日/時間	令和3年8月8日(日) / 8:25~15:50	会場	インターネットに安定して接続できる場所(職場もしくは自宅など)
主な受講対象者	学校種	幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、幼保連携型認定こども園	
	免許職種、教科等	特定しない	
	職務経験等	特定しない	
講習の概要	学校を巡る近年の状況の変化		
	法令改正及び国の審議会の状況等		
担当教員(講習代表者) / Eメールアドレス / TEL 山岸 利次 (人文社会科学域) / kyoumen@ml.nagasaki-u.ac.jp / 095-819-2872			
担当教員(分担担当者等) 榎 景子 (人文社会科学域)			
講習のねらい / 講習方法 / 講習到達目標 講習のねらい： 日本国内と海外の学校および教育をめぐる近年のさまざまな変化に関して理解する。また、日本における学習指導要領とその改訂の動向、およびその他の教育制度の最近の変化に対しても知識をアップデートする。 講習方法： 国内外の教育制度・行政・政策を中心とした話題をもとに講義を行う。 講習到達目標： 1. 国内外の教育の最近の動向を理解する。 2. 日本の教育制度の近年の変化とその要点を理解する。			
講習内容(概要) / 講習計画(時間毎の講習内容を含む) / キーワード 講習内容(概要)： 社会の国際化、情報化、少子高齢化が進み、教育現場と子どもを取り巻く環境も日々目まぐるしく変化を続けている。本講義では、そのような社会情勢と教育に対する社会の要請の変化に対応するために、日本および世界の学校教育をめぐる近年の状況と、日本の教育政策の最新事情を概観し、これからの日本の教育の進むべき道を考察する。 講習計画・内容：			
	内容等	時間	担当教員
	オリエンテーション	8:25~ 8:30 (5分)	榎 景子
	講義1【学校を巡る近年の状況の変化】(休憩20分を含む)	8:30~11:10 (160分)	榎 景子
	筆記試験1	11:10~11:50 (40分)	榎 景子
	昼休憩	11:50~12:30 (40分)	
	講義2【法令改正及び国の審議会の状況等】(休憩20分を含む)	12:30~15:10 (160分)	山岸 利次
	筆記試験2	15:10~15:50 (40分)	山岸 利次
	キーワード： (学校教育の変化) (比較教育) (教育政策) (学習指導要領)		
成績評価の方法	成績評価は、各講習担当者が行う試験の成績や講習中の課題への取り組み等から総合的に判断します。		
成績評価の基準	成績評価は、到達目標達成点を100点とし、総合点で60点以上を合格とします。		
履修認定の方法	成績評価の総合点で合格点に達した受講者に対して履修認定します。		
教科書・教材・参考書	指定図書はありません。		
各自で準備するもの	YouTubeによる配信を行いますので、パソコン等の受信可能な機器を準備ください。		
受講上の注意	1. 「講習の名称」が同じものは1度しか受講できません。 2. 視聴障害や聴覚障害などのため、受講に際して特別な配慮が必要な方は、受講申込前に事務局へお問合せ下さい。		